

# 理念

## Philosophy

ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関です。

ろうきんは、会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかわる活動を促進し、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的とします。

ろうきんは、働く人の団体、広く市民の参加による団体を会員とし、そのネットワークによって成り立っています。

会員は、平等の立場でろうきんの運営に参画し、運動と事業の発展に努めます。ろうきんは、誠実・公正および公開を旨とし、健全経営に徹して会員の信頼に応えます。

# 事業運営

## Business operation

ろうきんは、労働金庫法第5条に定められている「非営利の原則」「会員に対する直接奉仕の原則」「政治的中立の原則」に基づき、中期事業計画および年度事業計画等を策定し、事業運営を行っています。

### 非営利の原則

金庫は、営利を目的としてその事業を行ってはならない。

### 会員に対する 直接奉仕の原則

金庫は、その行う事業によってその会員に直接の奉仕をすることを目的とし、特定の会員の利益のみを目的としてその事業を行ってはならない。

### 政治的中立の原則

金庫は、その事業の運営については、政治的に中立でなければならない。

# 基本姿勢

## Basic stance

ろうきんは、労働組合や生活協同組合の働く仲間がお互いを助け合うために資金を出し合って創った協同組織の金融機関です。世の中に金融機関はたくさんありますが、純粋に働く人の金融機関と呼べるのはろうきんだけです。

ろうきんは、労働金庫法に基づいて「非営利」を原則に、会員の一人ひとりが主人公として公正かつ民主的に運営されています。利用者は全国で約1,100万人。多くの働く人とそのご家族の方々に広く利用されています。ろうきんの業務内容や取扱商品は、一般の銀行とほとんど変わりはありません。しかし、働く仲間から預かった資金は、働く仲間の大切な共有財産として住宅・結婚・育児・教育・介護など、働く仲間の生活を守り、より豊かにするために役立てられています。